



## 今日の授業風景（小学部6年生）



5月6日（水）、6年生の教室をのぞくと、ガランとして誰もいませんでした。ホワイトボードの「図工」という文字を頼りに図工室へ向かうと、そこには集中して15cm四方の紙に向き合う子どもたちの姿がありました。

事前に用意した下絵をもとに丁寧に描き進める子、すでに色付けに入る子と、進み具合はそれぞれ。そんな中、「校長先生、見て!」と誘われて立ち寄ったテーブルで、お城を描いている児童に出会いました。すると横から、「このお城はどこでしょう?」と恒例のクイズが。

「日本100名城」「続日本100名城」を制覇し、現在は「ヨーロッパ100名城」に挑んでいる私にとって、ここは負けられない場面です。天守の細部に目を凝らすと、五重の層塔型、そして美しい「比翼入母屋破風（ひよくいりもやはふ）」……。福山城か名古屋城か。決め手は、強調された「鯨（しゃち）」でした。「名古屋城!」と答え、無事に正解。城好きの面目を保つことができました。

実はこの下絵、6月の修学旅行で訪れるオランダ・デルフトでの「絵付け体験」の原画になります。真っ白なタイルに、鮮やかな「デルフト・ブルー」で子ども達の絵が描かれる日。今から完成が楽しみでなりません。



## おいしくゆでよう（小5・家庭科）

5月7日（木）、5年生が家庭科で調理実習に挑戦しました。「おいしくゆでよう」という目標のもと、3・4時間目はA組、5・6時間目はB組が、ほうれん草・じゃがいも・卵の3種類を茹でる学習を行いました。

火加減や時間に気を配りながら、どのグループも一生懸命取り組んでいました。



（写真左から：調理中のA組、真剣な様子のB組、おいしそうに茹で上がったA組2班の食材）

## 朝に子どもが走るわけ

登校した子どもたちが、真っ先に校舎の横へと走っていく。

そんな彼らのお目当ては、授業で植えたトマトへの水やりで

す。小学2年生は農園に、中学部2年生はポットに。それぞれが小さな苗に愛情を注いでいます。これから育てる学年も増え、校舎横は緑の成長と子どもたちの笑顔でいっぱい、賑やかな季節を迎えます。

# ヨーロッパスクール訪問（中学部）

去る5月7日（木）、中学部一同でヨーロッパスクールを訪問いたしました。

本校が大切にしている「異文化理解」「日本文化の発信」「生きた語学力の活用」という3点を柱とした交流事業です。年間を通して最大級の盛り上がりを見せるこの行事は、生徒たちの心に深く刻まれる貴重な体験となります。特に1年生にとっては、初めて触れる未知の世界に目を輝かせる一日となりました。

以下に、活気あふれる交流の様子を写真で振り返ります。

## 【日本文化紹介ブース】



### ☞①書道コーナー

名前を漢字で書いてもらおうと、皆さんとても嬉しそうな表情。中には「顔面に『祭』」とリクエストもあり、まるでお正月の羽根突きで負けた後のようでした。

### ②折り紙コーナー ☞

中には、何度も訪れては完成した作品を宝物のように扱い、大事そうに抱えて帰る方もいたといいます。  
(兜も似合っていますね)



### ☞③その他の伝統的遊び

けん玉コーナーで大技が決まると、本校生徒へ「God!」と称賛の声が上がリ、多くの方が尊敬のまなざしを向けていました。

## 【ステージ発表】

### 午前の部の発表 ☞

世界的大ヒットを記録したK-POP 曲が流れると、会場のボルテージは最高潮に。あちらこちらから熱狂的な歓声が沸き起こりました。



### ☞午後の部の発表

午前中と同じく、JSB のステージは大勢の観客で埋め尽くされました。初登場の男子に対しても、予想を上回る熱狂的な歓声が沸き起こったのには驚かされました。